

お知らせ 9/2(月)~イムス三芳総合病院で、町の子宮頸がん検診が受けられるようになりました。

高齢者肺炎球菌定期予防接種

令和2年 3/31まで

かかりつけ医と相談の上、接種してください。

- ▶ **申込み** 二市一町委託医療機関へ直接申し込み (二市一町以外の医療機関を希望する場合は、事前に健康支援担当へ手続きが必要)
- ▶ **実施期間** 平成31年4月1日~令和2年3月31日
- ▶ **実施回数** 1回
- ▶ **自己負担金** 3,000円 (生活保護世帯は無料)

▼ **対象** 過去に肺炎球菌ワクチン(23価)を1回も接種したことがなく、下記①または②に該当する町在住者

①下記の表に該当する人

年齢	生年月日	年齢	生年月日
65歳	昭和29年4月2日~昭和30年4月1日	90歳	昭和4年4月2日~昭和5年4月1日
70歳	昭和24年4月2日~昭和25年4月1日	95歳	大正13年4月2日~大正14年4月1日
75歳	昭和19年4月2日~昭和20年4月1日	100歳	大正8年4月2日~大正9年4月1日
80歳	昭和14年4月2日~昭和15年4月1日	101歳~	大正8年4月1日以前に生まれた人
85歳	昭和9年4月2日~昭和10年4月1日		

②接種日に60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、日常生活が極度に制限される人(身体障害者手帳1級程度)

ノロウイルスに気をつけましょう

ノロウイルスによる食中毒は、1年を通して発生していますが、特に冬場(11月~3月)に増える傾向があります。ノロウイルスは口から体内に入ることによって感染し、1~2日の潜伏期間の後、下痢・嘔吐・腹痛などの症状が現れます。予防するために次の点に注意しましょう。

- **注意点** —
- ① **手洗いをこまめに行う**
調理・食事前、トイレ後は手洗い。2度洗いが効果的です。
- ② **食器・調理器具などは十分に洗浄・消毒**
塩素系洗剤が有効です。
- ③ **食品は中心部まで十分に加熱**
85~90℃で90秒以上。
- ④ **汚染された場所はマスクや手袋をして消毒**
便や嘔吐物からの感染を防ぎましょう。

はじめての離乳食(離乳食教室) 無料

11月27日(水) 会場: 保健センター2階 調理室 (中央図書館前 藤久保 185-1) 9:30~12:00

赤ちゃんにあげるはじめてのごはん。「何からあげればいいのかかわからない」「はじめかたがわからない」そんな不安や疑問に答える講座です。実際に簡単な調理実習も行います。一緒に作ってみませんか?

- ▶ **対象** 第1子(生後4~5か月の子と保護者)
- ▶ **定員** 12組 ▶ **料金** 無料
- ▶ **持ち物** エプロン、三角巾(バンダナ可)、バスタオル
- ▶ **申込方法** 電話・FAX・メールで件名を離乳食教室申込みとし、「①母の氏名②住所③電話番号④子の氏名⑤子の生年月日を記入し、担当まで申し込み。

※保育はありませんが、お子さんと一緒に参加できます。



休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院 (入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	月~土曜	月・木曜
診療時間	9:00~12:00 13:00~16:00 20:00~22:00	20:00~22:00	月・木曜が平日 18:00~翌朝8:00まで 月・木曜が祝日 8:00~翌朝8:00まで

下記のイベント会場は全て中央図書館
申込みは中央図書館にて受付(電話可)

無料 大人のためのストーリーテリング&フルート演奏

「世界でいちばんやかましい音」(B.エルキン作)や日本の昔話などのストーリーテリングとフルートのミニ演奏会。

11月10日(日) 14:00~15:30 受付 13:40~

- ▶ **定員**: 大人40人
- ▶ **語り**: 甲斐智子氏・上松恵美子氏・渡辺秀美氏
- ▶ **フルート**: 岡山暁子氏ほか2人

無料 子どもの読書環境サポート隊「ほんのむし」読み聞かせ勉強会

「聞く読書から読む読書へ~長いお話の絵本を読むコツを学ぼう~」

11月17日(日) 10:15~12:00 受付 10:00~

- ▶ **定員**: 40人 ▶ **対象**: どなたでも
- ▶ **アドバイザー**: 図書館長
- ▶ **申込み**: 中央図書館かほんのむし事務局メール(gkcs21@yahoo.co.jp)で受付中。

無料 中高年の読書会—ビブリオバトル方式—

おすすめの本を持参し、1人5分以内で紹介。聞くだけの参加も歓迎。埼玉県主催「R40大人のビブリオバトルin埼玉」の予選会を兼ねて実施。チャンプ本に選ばされると、決勝に出場する権利が授与されます。

11月21日(木) 14:00~16:00 受付 13:40~

- ▶ **定員**: 大人30人(うち発表者7人)
- ▶ **共催**: みよし読書愛好会・図書館

図書館だより



毎月23日は、「よみ愛・読書の日」

三芳町図書館

中央図書館 ☎ 258-6464
開館時間 / 10:00~19:00(土・日・祝 18:00まで)
休館日 / 毎週月曜日、月末

竹間沢分館 ☎ 274-1722
開館時間 / 11:00~18:00
休館日 / 毎週月曜日、月末

配本所(中央公民館内) ☎ 258-0050
開館時間 / 9:00~21:00
休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館休館日)

無料 としょかん・クリスマス会

人形劇、大型絵本、パネルシアター、ストーリーテリングなど。楽しく本を紹介します。

《5歳~小学生の部》※①と②は同じ内容です。

12月14日(土) ① 10:15~11:55 ② 13:30~15:10 各70人

《2歳~4歳の部》

12月15日(日) ③ 10:30~11:20 親子50組(保護者同伴)

▶ **申込み**: 11月5日(火)から受付開始。「入場券」を渡します。

みよし歴史探訪

文化財保護課 ☎ 258-6655

三芳誕生130年~神仏分離と三芳~

明治維新は、統治制度だけでなく、神道と仏教が折り混ざり合って長年にわたり醸成されてきた日本独自の宗教観にも影響を及ぼした。

江戸幕府は、本末制度により本山を通じて全国の寺院を統制し、檀家制度により寺院を通じて民衆を掌握したため仏教重視の政策をとったが、明治政府は神道中心の宗教政策に転じた。仏教伝来以降、神道と仏教が融合した「神仏習合」の概念が広く人々の間に浸透していたが、慶応四年(一八六九)、明治政府は古代の神祇官を復活させて神道の国教化を推進する事とし、その手始めに神道から仏教を切り離す「神仏分離政策」を行った。

神仏分離令では、①神社名や神号に仏教語を使用している神社にその由来を書き上げること、②仏像を神体としている神社は仏像取り払い、梵鐘・鯉口などの仏具を取り外すことを命じた。県下では明治元年(一八六九)頃から地方当局者が村ごとに出張し、村役人立ち合いの上で神仏習合改めを行っていた。

上富にある木ノ宮地蔵は、江戸時代には「木ノ宮山蔵大権現」という社号で呼ばれていた。「権現」とは、仏が仮に神の姿で現れたことを意味する神号のひとつである。神仏分離令に伴い木ノ宮地蔵の調査が作成され、明治元年七月に品川縣役所が現地調査に訪れている。

また神仏分離では、法華経守護などの三十番神の配祀禁止など関連法令が出され、三十番信仰があった竹間沢村の村社「三千番神社」は、八意思兼命を祭神とし「竹間神社」に社号を改正した。神仏分離は府藩県三治制下の複雑な行政区画の下で行われ、地方当局の自由裁量も多少あったため地域により寛厳の程度に差が生じたが、三芳地域では過激な廃仏毀釈行為は伝えられておらず、古くからの信仰を守りつづける姿がうかがえる。



→ 文政五年(一八三二)祭祀職旗